

要 覧

令和7年度



福岡県立図書館デジタルライブラリ
「日本交通分県地図其二十八 福岡県」（大阪毎日新聞 大正15年）

福岡県立図書館

目 次

1	沿 革	1
2	運営の基本方針	4
3	令和6年度事業	6
4	組 織	13
5	福岡県立図書館協議会委員	14
6	予 算	15
7	施 設 の 概 要	15
8	利 用 案 内	16
9	統 計 資 料	18
10	図 書 館 平 面 図	26

1 沿革

大正 4 年 1 0 月 (1915 年)	大正天皇御即位記念事業として、福岡県立図書館を設立することが臨時県会において可決、3 か年継続事業として総経費 132,240 円
大正 4 年 1 2 月 (1915 年)	福岡県立図書館規則を制定し、図書館を福岡県庁内に設置
大正 7 年 3 月 (1918 年)	同館落成、5 月 1 日から一般の無料閲覧を開始 場所は現在の天神 2 丁目、本館は木造 2 階建て延べ 492 坪、書庫は煉瓦造り 3 階建て延べ 120 坪、蔵書は和洋書約 25,000 冊 この建物は昭和 20 年 6 月 19 日戦災により焼失
昭和 2 0 年 6 月 3 0 日	仮事務所を中学修猷館内に置き復興事務を開始
昭和 2 3 年 8 月	県議会において本館の復興を可決し、総経費 530 万円をもって工事に着手し、昭和 24 年 7 月 1 日落成、7 月 4 日から閲覧を開始、場所は博多区東公園内で、本館は木造平屋建て 141 坪、書庫は 2 階建て 35 坪
昭和 3 5 年 9 月 1 0 日	県と市の間で、須崎公園の一角に文化センターを建設する話合いが進められ、知事と市長が覚書を取り交わし、市が公会堂を県は図書館を建設することを決定
昭和 3 8 年 2 月	県は図書館に美術館を併置した文化会館を建設することとし、工費 34,056 万円をもって 2 月 15 日着工、翌 39 年 8 月 15 日落成
昭和 3 9 年 1 1 月 3 日	文化会館が中央区天神 5 丁目に開館、鉄筋コンクリート 4 階建て、書庫地下 1 階、地上 7 階延べ 7,205 m ²
昭和 5 4 年 1 2 月	文化会館が図書資料の増大等により手狭になったため、新しく県立図書館を建設するための基本設計費が 12 月県議会において議決
昭和 5 6 年 4 月 2 1 日	図書館新築工事着工（施設の概要は別記）
昭和 5 7 年 1 2 月	12 月県議会において、「福岡県公の施設の設置及び管理に関する条例」を一部改正し、図書館を設置
昭和 5 7 年 1 2 月 2 7 日	新館竣工
昭和 5 8 年 2 月 2 5 日	落成式挙行
昭和 5 8 年 4 月 1 日	開館、一般閲覧開始
昭和 5 9 年 1 1 月 4 日	日曜開館実施
平成 5 年 1 0 月 1 日	県議員会館が図書館に所管換される
平成 6 年 9 月	図書館別館改築工事着手（県議員会館の転用）
平成 7 年 3 月 3 1 日	別館竣工
平成 7 年 4 月 7 日	別館開館、一般供用開始
平成 7 年 6 月 2 日	別館落成式
平成 7 年 1 1 月 1 0 日	本館地下書架増設に伴う改築工事着手

平成 8 年	3 月 1 5 日	同上竣工
平成 8 年	3 月 2 2 日	電算による業務開始
平成 1 0 年	5 月 1 5 日	インターネットによる図書情報提供開始(福岡県立図書館所蔵和図書情報 3 3 万件) 「ふくおか生涯学習ネットワーク」 (アドレス http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/)
平成 1 1 年	4 月 1 日	福岡県立図書館組織規則改正 インターネットによる図書情報提供に北九州市、福岡市加わる (福岡県立図書館、北九州市立中央図書館、福岡市総合図書館 3 館の和図書情報計 130 万件)
平成 1 2 年	3 月	図書館協力車として車 1 台の寄贈を受ける (平成 16 年度以降資料配送業務を外部委託)
平成 1 3 年	1 0 月	別館子ども図書館増改築工事着手
平成 1 4 年	2 月 2 2 日	同上竣工
平成 1 4 年	4 月 2 3 日	子ども図書館開館記念式典
平成 1 5 年	8 月	ビジネス支援情報コーナー設置
平成 1 6 年	2 月	新・福岡県図書館情報提供システム稼働開始 ネットワーク加入館の拡大
平成 1 7 年	1 月	平成 16 年度図書館地区別研修(九州・沖縄地区)
平成 1 7 年	4 月	休日開館実施
平成 1 7 年	1 1 月	「学校支援サービス」の拡充(学校貸出図書セット運用開始)
平成 1 9 年	7 月 2 4 日	青少年と暮らしの交流室設置 (令和 2 年 2 月第一閲覧室別室へ名称変更)
平成 2 0 年	1 2 月	郷土資料室 Web サイト開設
平成 2 1 年	2 月	福岡県図書館情報提供システム更新
平成 2 2 年	3 月	在架予約サービス開始
平成 2 2 年	1 0 月	遠隔地貸出・返却サービス本格実施
平成 2 4 年	1 0 月	福岡市立図書館との相互返却を開始
平成 2 5 年	6 月	福岡県公共図書館等協議会において、全県的に「学校支援サービス」本格実施
平成 2 5 年	1 1 月	第 99 回全国図書館大会福岡大会開催
平成 2 6 年	2 月	福岡県図書館情報提供システム更新
平成 2 7 年	2 月	平成 26 年度図書館地区別研修(九州・沖縄地区)
平成 3 0 年		開館 100 周年
平成 3 0 年	1 1 月 1 8 日	「開館百周年記念式典」挙行

平成31年	2月	福岡県図書館情報提供システム更新
平成31年	4月	「遠隔地貸出・返却」サービスの名称を「指定館受取・返却」サービスに変更
令和2年	4月	福岡県立図書館組織規則改正（班制の実施）
令和2年	10月15日	電子図書館サービス（KinoDen）提供開始
令和3年	3月	福岡県立図書館デジタルライブラリ、 ふくおか資料室ホームページリニューアル
令和4年	1月25日	電子書籍サービス（Librari-E & TRC-DL）提供開始
令和6年	2月1日	福岡県図書館情報提供システム更新
令和6年	3月1日	Web 利用登録、「図書推薦アンケート」を開始
令和6年	4月1日	「電子書籍団体利用」サービスを実施
令和7年	1月	令和6年度図書館地区別研修（九州・沖縄地区）
令和7年	2月	「障がい者向け郵送貸出サービス」を開始
令和7年	4月	本館及び別館屋上防水・外壁改修工事着手

2 運営の基本方針

福岡県立図書館の基本理念

生涯にわたる県民の学びと読書、地域文化の継承と発展に貢献する図書館

福岡県立図書館の使命

館種を越えた県内図書館の情報拠点として、幅広い視点から資料・情報を収集・保存・提供し、多彩な情報発信を行うことにより、資料・情報の利活用による県民の学び、読書、課題解決を支援し、県民が自ら学ぶ気風の醸成と地域文化の未来への継承・発展に貢献する

基本方針

福岡県立図書館の使命を実現するため、公共図書館をはじめとする県内の各種図書館と連携・協力し、図書館員の専門的能力を生かしながら、資料や情報を収集・保存・提供するとともに、積極的かつ多彩な情報発信を実践します。

目標1：「生涯にわたる学びの支援と情報発信」

幅広く多様な資料・情報を収集・保存・提供し、あわせて多彩な情報発信を行うことにより、県民の学びや課題解決を支援します。

- (1) 専門書・参考図書を中心に紙資料を網羅的に収集するとともに、各種データベースや電子書籍を含むデジタル資料の充実に努め、県民の学び、課題解決に役立つ蔵書構築を目指します。
- (2) 調べ方の案内やレファレンス事例等の蓄積・発信により、国内及び国外の調査研究のための情報共有を促進します。
- (3) 国や県の関係機関等と連携・協力し、県民の学びに役立つ展示や講演会などの共同企画を実践します。
- (4) ホームページやSNS・動画配信等の活用により、多彩で効果的な情報発信を実践します。

目標2：「子どもの学びと読書へのいざない」

子どもの学びと読書活動の推進拠点として、子どもの豊かで多様な学びを支え、読書の喜びを伝えるお手伝いをします。

- (1) 子どもの本を網羅的に収集・保存・提供するとともに、子どもが読書に親しむための取組や技術の充実に図り、子どもの読書活動を推進します。
- (2) 学校や県学校図書館協議会と連携・協力し、子どもの探求的な学習や読書活動を支援します。
- (3) 読書ボランティアの養成や活動を支援し、市町村の子どもの読書活動推進に資するよう努めます。

目標3：「ふくおかの文化を育む」

福岡県に関する資料・情報を収集・保存・利活用するため、紙資料の収集・保存とともに、デジタルアーカイブの充実に図ることにより、地域文化の継承・発展を支援します。

- (1) 福岡県に関する紙資料の収集・保存と並行して、デジタル化を主とする資料の媒体変換を行い、市町村と協力して県全体としてのデジタルアーカイブを構築することにより、福

岡県独自の資料・情報の利活用と情報発信を推進します。

- (2) 福岡県に関するレファレンス・ツールの作成とレファレンス事例の蓄積により、国内及び国外の福岡県に関する調査・研究を促進します。
- (3) 地域の出版社や書店と連携・協力し、福岡県に関する出版物等を収集・保存し、利活用のための情報発信を行うことにより、地域文化の継承・発展を支援します。

目標4：「バリアフリーの実現」

県民が、等しく学び、読書に親しむことができる環境を整備することにより、心の豊かさと生きる力を育むお手伝いをします。

- (1) 「障害者差別解消法」、「読書バリアフリー法」などに適切に対応したサービスや設備の改善を行うことにより、誰もが使いやすい図書館を目指します。
- (2) 読書に困難がある人へのサービスとして、大活字本やデージー及びマルチメディアデージー図書・LLブック・音声読み上げ機能付電子書籍等を収集・提供し、情報アクセスの向上に努めます。
- (3) さまざまな理由による情報格差を解消するため、先進的な情報技術の活用も視野に入れ、利用案内や検索支援等、県民の情報リテラシー(情報の利活用能力)向上のための情報提供を行います。
- (4) 福岡県で生活する外国人へのサービスとして、また、県民との相互理解を深めるため、日本を紹介する資料や外国語資料の充実に努めます。

目標5：「図書館サービスの推進拠点」

公共・学校・大学・専門図書館やボランティア団体をはじめとする県内の読書関連団体と連携・協力し、電子図書館を含む県全体の図書館サービス向上を目指します。

- (1) 研修事業を充実するとともに、図書館運営等に関する情報提供や各種相談に対応し、新たなサービス等についての調査研究を行うことにより、県内公共図書館等職員の育成支援と技術の継承を図ります。
- (2) 資料配送業務を含む「福岡県図書館情報ネットワーク」の運営により、相互貸借や共同研修の企画など、図書館の館種を越えた連携・協力を推進します。
また、電子書籍の本格的導入により、非来館型サービスを展開し、ネットワークの充実に図ります。
- (3) 図書館ボランティアと連携し、ボランティアの育成を支援することにより、官民の垣根を越えた図書館サービスの充実を目指します。

3 令和6年度事業

(1) 研修・講座等

事業名		開催月日	内 容	参加者等
読書週間関連事業	1 日子ども図書館員体験 (小学生)	11 月 2 日(土)	① カウンター業務体験 ② 館内見学 ③ おはなし会の補助、書架整理	小学 5 年生 6 名
	布の絵本展	10 月 26 日(土) ～ 11 月 10 日(日)	ゆずりはの会が制作した布の絵本の展示	県民一般 260 名 (うち子ども 138 名)
	おはなし会	10 月 19 日(土)	布の絵本の読み聞かせ	県民一般 15 名 (うち子ども 9 名)
	本の展示	10・11 月	子ども図書館司書おすすめの本の展示	県民一般
	読書推進大会 (那珂川市大会)	11 月 23 日(土)	優良読書グループ表彰・活動紹介・記念トーク 記念トーク:「本を開いて旅に出よう」 作家:荒木 あかね 氏	県民一般 図書館関係者 273 名
	県立図書館・放送大学 コラボ公開講演会・読書推進講演会	12 月 21 日(土)	講演:「南極大陸の自然と南極観測隊」 講師:九州大学名誉教授 小山内 康人 氏	県民一般 93 名
公共図書館等職員研修会	基本研修	初任者研修会 動画配信 4 月 1 日(水) ～ 7 月 4 日(木) 新動画配信 7 月 5 日(金) ～ 8 月 31 日(土)	対象:図書館業務初任者 内容:講義 1 「図書館ってどんなところ? ～図書館の現在地とこれからの図書館～」 講義 2 「調査相談(レファレンス)の基礎知識」 講義 3 「本の正しい扱い方」 講義 4 「児童サービスの基礎」 講義 5 「郷土資料の活用法」 講義 6 「基本の著作権」 講義 7 「バリアフリーサービス」 事業説明 「図書館協力和福岡県図書館情報ネットワーク」 講師:福岡県立図書館職員	動画視聴 計 199 回再生
		中堅職員研修 ※令和 6 年度 福岡県公共図書館等協議会 第 1 回職員研修会と兼ねる	対象:県内公共図書館等関係者 内容:講演「除籍選定の手順と考え方」 講師:日本図書館協会認定司書第 2026 号 星野 盾 氏	71 名 (※同日の読書 バリアフリー研 修との合計) 動画視聴 48 回再生

公共図書館等職員研修会	基本研修	図書館地区別研修【九州・沖縄地区】 ※文部科学省委託事業	1月29日(水)～ 1月31日(金)	対象 (1) 図書館法第2条に規定する図書館に勤務する司書で、勤務年数が概ね3年以上の者。若しくは研修テーマに関する業務に従事している者。 (2) 上記(1)と同等の職務を行うと福岡県教育委員会が認めた者。 内容 1月29日(水) ・ボードゲーム体験・評価を通じた参加者交流会(希望者のみ) ①【文部科学省説明】 「図書館行政の動向」(オンライン) ☆ ②【基調講演】 「DX時代の日本の(公共)図書館」 ☆ 慶應義塾大学名誉教授 高山 正也 氏 ・施設見学(希望者のみ) 1月30日(木) ③【講義1】 「電子書籍・電子図書館と読書バリアフリー」 ☆ 専修大学文学部教授 植村 八潮 氏 ④【演習1】 「AIとは? AIで何ができるか?」 かんたんAI教育ラボ代表 中野 良一 氏 ⑤【講義2】 「Be Strong Librarians」 ☆ 前菊池市立図書館長 安永 秀樹 氏 1月31日(金) ⑥【事例】 「宗像市の助成金申請」 宗像市民図書館 「福岡県点字および録音図書連絡協議会」 福岡県立図書館 「福岡の出版社と書店」 福岡県立図書館 ⑦【演習2】 「アイディアの出し方、まとめ方」 面白法人カヤック 管理本部長 丹治 拓未 氏 同 ちいき資本主義事業部ディレクター 長谷川 裕子 氏 ※①～⑦の概ね4/5以上を受講(録画視聴含む)し、業務の改善提案・活用方法(研修方法、研修成果を踏まえた提案等)について、研修終了後2週間以内にレポート(1,200字程度)を提出した者に修了証書が授与された。 ※「☆」は後日、九州・沖縄地区公共図書館等へ録画配信を行った。	計71名 (部分受講含む) 動画視聴 計145回 修了者 計19名
	専門研修	読書バリアフリー研修 ※令和6年度福岡県公共図書館等協議会第1回職員研修会と兼ねる	9月30日(月)	対象：県内公共図書館等関係者 内容：講演「みんなが情報を得られる図書館で読書バリアフリーの実現を」 講師：一般社団法人スローコミュニケーション副理事長 羽山 慎亮 氏	71名 (※同日の中堅職員研修との合計) 動画視聴 19回再生
		資料保存研修	11月11日(月)	対象：公共図書館等職員 内容：実演と実習 「図書館における資料保存」 講師：国立国会図書館収集書誌部資料保存課 小野 智仁 氏	実習20名 聴講8名

公共図書館等職員研修会	専門研修	レファレンス研修（初級） （オンライン）	10月31日（木）	対象：図書館レファレンス業務経験が延べ3年未満で、 当研修を初めて受講する職員 内容：「情報検索サービス（基礎編）」 講師：福岡県立図書館職員	21名
		レファレンス研修（中級）	10月 7日（月）	対象：図書館レファレンス業務経験が延べ3年以上で、 当研修を初めて受講する職員 内容：①講義「レファレンス質問を解くコツ ―事例と 新しいツールをいくつか」 講師：慶応義塾大学講師 元国立国会図書館司書 小林 昌樹 氏 ②演習「レファレンス課題調査」 講師：福岡県立図書館職員	27名 （講義のみ13名 講義・演習14名）
		デジタル資料の活用研修	12月16日（月）	対象：公共図書館等職員及び県職員 内容：当館契約データベース及び電子書籍の活用に関する研修	11名
子どもと読書研修会	児童図書館 入門講座（全4回）		5月20日（月） 6月 3日（月） 6月10日（月） 6月24日（月）	対象：児童サービス経験2年以下 内容：読み聞かせ、選書、レファレンスサービス等についての講義及び実習	公共図書館職員等 22名
	専門講座 ※子ども読書推進事業「子ども読書スキルアップ講座」と合同開催		①12月23日（月） ② 2月28日（金）	対象：県内公共図書館（室）職員等 内容：①講演「ブックトーク」子どもと本をつなぐもの」 講師 青木 淳子 氏 ②実習ブックトーク 講師 本の楽しさおとどけ便 会員 荒谷 裕子 氏 井上 元子 氏 仲西 まゆみ 氏	公共図書館職員等 ①75名 ②13名
子ども読書推進事業	子ども読書推進講演会		10月28日（月）	講演：「子どもたちに手渡したい多様な絵本の世界」 講師：編集者・ライター、白百合女子大学、 東京成徳大学非常勤講師 細江 幸世 氏	読書ボランティア・子どもの読書推進に関心がある人等 52名 動画視聴 125回
	青少年読書推進事業 「青少年読書推進講座①」		12月 9日（月）	内容：講座「すべての人に星空を一星つむぎの村の活動」 講師：一般社団法人星つむぎの村代表理事 高橋 真理子 氏	県内公共図書館（室）職員、教職員、学校司書、社会教育関係職員等 ①60名
	「青少年読書推進講座②」		11月25日（月）	内容：ボードゲーム体験・評価ワークショップ	②15名
	子ども読書スキルアップ講座 ※「子どもと読書」研修会専門講座と合同開催		①12月23日（月） ② 2月28日（金）	対象：県内公共図書館（室）職員等 内容：①講演「ブックトーク」子どもと本をつなぐもの」 講師 青木 淳子 氏 ②実習ブックトーク 講師 本の楽しさおとどけ便 会員 荒谷 裕子 氏 井上 元子 氏 仲西 まゆみ 氏	公共図書館職員等 ①75名 ②13名

ボランティア講座等	音訳等ボランティア研修会	2月26日(水) *動画配信 3月 6日(木) ～ 3月19日(水)	講演：「利用者がバリアフリー図書に求めるもの」 講師：福岡点字図書館 館長 夏秋 圭助 氏	音訳等 ボランティア 当日参加者 84名 動画視聴 220回
	録音図書製作（音訳・校正・DAISY 校正）ボランティア養成講座	9月 4日～ 9月25日の 毎週水曜日 （全4回）	録音図書製作に関する基礎的な知識・技能の講座	県民一般 18名
その他	バリアフリー図書読書体験会 *福岡県点字および録音図書連絡協議会共催事業	① 6月 9日(日) ②10月11日(金) ③11月16日(土) ④ 1月25日(土)	バリアフリー資料や読書支援機器の体験会 ①会場：筥崎宮参集殿 2階 ②会場：クローバープラザ ③会場：さいとびあ体育館 ④会場：久留米市立中央図書館 3階会議室	県民一般 （読書に困難を抱える方、図書館関係者等） ① 114名 ②約155名 ③約166名 ④ 83名

（２）大会等

事業名	開催月日	内 容	参加者等
第57回 福岡県地方史研究 協議大会	6月22日(土)	テーマ 「福岡県の風水害 一次の世代に語り継ぐ、忘れてはならない歴史3ー」 研究発表 ①「近世都市福岡・博多の風水害」 福岡県地方史研究会 柴多 一雄 氏 ②「久留米藩の水害について」 広川町郷土史研究会 梯 由直佳 氏 ③「あの大洪水から71年 記録を始めて12年」 小倉郷土会賛助会員 末永 裕貴 氏	郷土の歴史に関心のある県民 56名

（３）郷土資料調査

期 間	資 料 名
令和6年11月～7年1月のうち延べ10日間	「武谷文庫（D）」

(4) 企画展示

期 間	展 示 内 容	場 所
7月23日～ 9月 1日	「「おカネ」について知っていますか？」	本館1階エントランス
10月 8日～12月 1日	「元寇とその時代～文永の役から750年を迎えて～」 (元寇・文永の役750年記念事業)	
1月 7日～ 3月 2日	「うどん VS ラーメン」	
3月25日～ 5月11日	「世界の名探偵たち」(映画資料展示)	

郷土資料ミニ展示		場 所
第1回 「福岡の神社」	(4月～ 7月)	本館3階エレベーターホール
第2回 「元寇」	(8月～ 11月)	
第3回 「ふくおかの鉄道物語」	(12月～ 3月)	

(5) 出版

福岡県立図書館要覧 令和6年度
福岡県立図書館報 (No.80)

(6) 職場体験活動等受入状況

区 分	期 間	活 動 内 容 等	参加者等
中学生・高校生 職場体験活動	8月28日～8月29日 9月 5日～9月 6日 9月12日～9月13日	カウンター業務(貸出・返却等) 相互貸借業務 資料整理業務	8名
福岡県教育庁等高校生インターンシップ	7月24日～7月26日	カウンター業務(貸出・返却等) 相互貸借業務 資料整理業務	4名
図書館実習	8月26日～9月6日	カウンター業務(貸出・返却等) 相互貸借業務 資料整理業務	3名

(7) 福岡県公共図書館等協議会事業

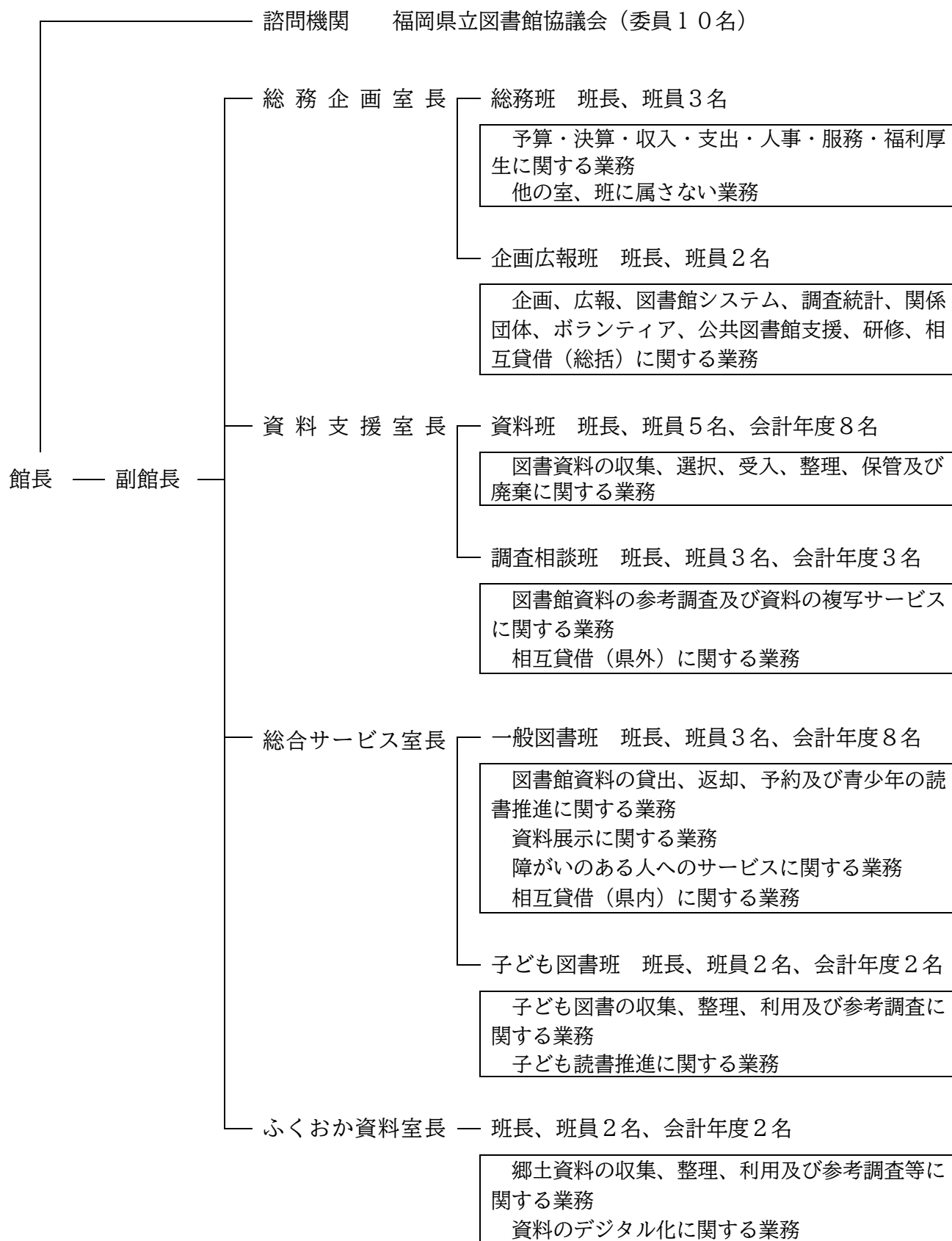
事業名		期間	内容	参加者等
総会・館長等研修会		5月31日(金) 動画配信 7月11日(木) ～ 8月11日(日)	対象：県内公共図書館等関係者 内容：「これからの図書館サービスの方向性」 講師：慶應義塾大学名誉教授 石川県立図書館長 田村 俊作 氏	公共図書館・公民館職員等 73 名 延べ30回再生
第1回職員研修会 ※令和6年度読書バリアフリー研修、福岡県公共図書館等中堅職員研修会と兼ねる		9月30日(月)	対象：県内公共図書館等関係者 内容：講演①「みんなが情報を得られる図書館で読書バリアフリーの実現を」 講師：一般社団法人スローコミュニケーション 副理事長 羽山 慎亮 氏 講演②「除籍選定の手順と考え方」 講師：日本図書館協会認定司書第2026号 星野 盾 氏	計71名 動画視聴 ①19回再生 ②48回再生
第2回職員研修会 ※令和6年度図書館地区別研修【九州・沖縄地区】をもって代える		1月29日(水) ～ 1月31日(金)	対象、内容等詳細は p.7 図書館地区別研修【九州・沖縄地区】を参照	計71名 (部分受講含む) 動画視聴 計145回 修了者 計19名
理事会		5月17日(金) 3月13日(木)	事業・決算の報告、事業計画・予算等の検討 協議会内の連携協力を図るための情報交換等	
各種委員会	図書館課題検討委員会	2月20日(木)	「新聞の保存状況及び今後の分担保存」についてのアンケート結果報告及び今後の方針	
	研修委員会	2月20日(木)	県協議会主催の研修会の企画検討	
出版		「令和6年度 福岡県公共図書館等概況」		

(8) 福岡県点字および録音図書連絡協議会事業

事業名	期間	内容	参加者等
総会	6月7日(金)	会場:福岡県立図書館	17名
バリアフリー図書 読書体験会	①6月9日(日) ②10月11日(金) ③11月16日(土) ④1月25日(土)	バリアフリー資料や読書支援機器の体験会 ①会場: 筥崎宮参集殿 ②会場: クローバープラザ ③会場: さいとぴあ体育館 ④会場: 久留米市立中央図書館	① 114名 ② 約155名 ③ 約166名 ④ 83名
担当者連絡会	11月22日(金)	会場: 北九州市立点字図書館 西部障害者福祉会館	23名
職員・ボランティア研修会	2月7日(金)	会場: 久留米市立中央図書館およびオンライン 演題: 「利用者と職員・両面から考える読書バリアフリー」 講師: 国立国会図書館関西館図書館協力課 障害者図書館協力係 杉田 正幸 氏	会場29名 オンライン29名

4 組 織

令和7年4月1日現在



5 福岡県立図書館協議会委員

令和7年8月31日現在

選 出 区 分	氏 名	役 職 名 (就 任 時)	委員任期	備考
学校教育関係者	原 正和	大牟田市立宮原中学校長	R6. 8. 1～R7. 9. 7 R7. 9. 8～R9. 9. 7	
//	山下 博之	福岡県立福岡視覚特別支援学校長	R7. 9. 8～R9. 9. 7	
社会教育関係者	峰 恵	録音図書製作ボランティア	H29. 9. 8～R1. 9. 7 R1. 9. 8～R3. 9. 7 R3. 9. 8～R5. 9. 7 R5. 9. 8～R7. 9. 7 R7. 9. 8～R9. 9. 7	
//	山田 美穂	水巻町図書館長	R7. 9. 8～R9. 9. 7	
家庭教育の向上に資する活動を行う者	矢野 愛	福岡県PTA連合会副会長	R7. 9. 8～R9. 9. 7	
学 識 経 験 者	片山 礼二郎	九州経済調査協会BIZCOLI館長	R7. 9. 8～R9. 9. 7	
//	池内 淳	筑波大学准教授	R7. 9. 8～R9. 9. 7	
//	矢崎 美香	九州女子大学非常勤講師	R5. 9. 8～R7. 9. 7 R7. 9. 8～R9. 9. 7	
//	安永 寛	福岡県書店商業組合理事長	R3. 9. 8～R5. 9. 7 R5. 9. 8～R7. 9. 7 R7. 9. 8～R9. 9. 7	
//	川端 耕一	福岡県議会議員(文教委員)	R5. 7.15～R5. 9. 7 R5. 9. 8～R7. 9. 7 R7. 9. 8～R9. 9. 7	

10名 任期2年

6 予 算

事 項 名	金 額
図書館運営費	1 5 5, 1 8 5 千円
図書資料購入費	7 3, 3 3 7 千円
読書推進活動費及び図書館普及事業費	4 1 5 千円
図書資料整備費	4, 1 1 3 千円
図書館業務委託事業費	3 4, 9 6 0 千円
図書館整備費	3 8 8, 9 0 8 千円
合 計	6 5 6, 9 1 8 千円

7 施設の概要

本 館

構 造 鉄筋コンクリート造（地下1階・地上5階建）
敷地面積 3, 3 2 9 m² 建築面積 1, 7 4 7 m²
延床面積 7, 9 4 5 m² 総 工 費 2, 4 8 4, 7 1 5 千円

別 館

構 造 鉄筋コンクリート造（地上5階建）
敷地面積 1, 6 5 3 m² 建築面積 8 0 9 m²
延床面積 3, 2 6 9 m² 総 工 費 4 5 9, 3 2 9 千円
（うち子ども図書館増築分 1 5 0 m² 6 4, 9 6 0 千円 ）

◇蔵書冊数：約83万冊（開架／16万冊、閉架／67万冊）
（一般用図書）72万冊（開架／14万冊、閉架／58万冊）
（児童用図書）11万冊（開架／2万冊、閉架／9万冊）

◇インターネット情報検索用PC

- ・第2閲覧室：11台（視覚障がい者用1台を含む）
- ・ふくおか資料室：1台
- ・子ども情報ルーム：3台

◇データベース検索用PC 11台

8 利用案内

(1) 開館時間

本館	第1閲覧室 (1F)	午前9時～午後7時 (日曜日は午後5時まで)
	第1閲覧室別室 (1F)	
	第2閲覧室、新聞室 (2F)	
	ふくおか資料室 (3F)	
別館	子ども図書館 (1F)	午前9時～午後5時
	学習室 (3F)	午前9時～午後5時
	録音図書室 (5F) ボランティアルーム	午前9時～午後5時 (一般の方の利用はできません)

(2) 休館日 (令和7年度)

毎週月曜日

図書整理日 (毎月末日。ただし、土・日曜日に当たるときは開館)

創立記念日 (4月1日)

臨時休館 (4月2日)

年末年始 (12月28日から1月4日)

特別整理期間 (令和8年2月25日から3月10日)

(3) サービス内容

① 個人貸出

図書資料は貴重書・参考資料・その他規則により制限されているものを除き、貸出をしています。

貸出には利用者カードを必要とし、県内在住・在勤・在学であれば交付を受けることができます。

貸出は同時に10点まで、貸出期間は15日間(貸出日を含む。)です。

② 予約サービス

電話や当館ホームページで在架資料の予約もできます。

③ 指定館受取・返却サービス

当館が所蔵している資料について、利用者本人によるインターネットでの予約申込みにより、県内最寄りの図書館等で受取・返却ができます。

④ 相互貸借による資料提供サービス

当館が所蔵していない資料については、利用者の求めにより他の図書館(県内外の公共図書館・国立国会図書館等)から借り受けて利用に供しています。

- ⑤ インターネットによるサービス
インターネット上のホームページから、利用者カードの登録申請、資料の予約・貸出延長、蔵書検索や電子書籍の閲覧などができます。
所蔵資料の情報提供サービスは県内公共図書館所蔵情報を横断検索できるシステムを構築し、令和6年4月現在、参加61館(県立図書館含む図書館(室)・専門図書館等)の図書資料情報が県立図書館ホームページから一括検索が可能です。
- ⑥ 複写サービス
所蔵資料の電子複写及びマイクロフィルムからの引き伸ばしを、著作権法の範囲内で有料で応じています。
- ⑦ レファレンスサービス
日常生活の中などで起こる疑問や各種の調査・研究について、資料提供など相談に応じています。
電話、FAX、文書、レファレンスフォームでの相談も受け付けています。
- ⑧ 学校支援サービス
学校における読書活動の推進や教育活動の支援のため、本やボードゲーム類の特別貸出事業及び特別支援学校等学校貸出図書セット事業、児童・生徒向け調べ方の近道案内(パスファインダー)の作成等を行っています。
- ⑨ バリアフリーサービス
読書に困難のある人(視覚障がいだけでなく失読症等の学習障がいなどがある方も対象)へのサービスのため録音図書の貸出等を行うほか、それらの利用体験の機会も提供しています。
録音図書製作ボランティア「福岡県立図書館音訳の会」に委嘱して録音図書を製作しています。
また、拡大読書器、録音図書再生機等を設置するとともに、大活字本の購入を進めています。
- ⑩ 電子図書館サービス
非来館型サービスの一環として、電子書籍サービスを実施しています。専門書、参考図書中心の「1号館(KinoDen)」のほか、オーディオブックや子ども、YA資料を中心とした「2号館(Librari-E&TRC-DL)」が利用可能です。2号館は令和6年度から学校や子どもや障がいのある人を支援する団体向けサービスとして「電子書籍団体利用」を開始しました。
「福岡県立図書館デジタルライブラリ」では、当館で収集保存している福岡県に関する図書・雑誌・新聞・行政資料・古記録類・視聴覚資料などの一部をデジタル化し、閲覧・利用しやすい形で公開しています。
- ⑪ 医療情報提供サービス
第一閲覧室別室に「医療コーナー」があります。
- ⑫ 行政支援サービス
県職員の政策の企画・立案のための調査、情報収集の支援のため、レファレンスサービスや複写サービスを行っています。また、館内での県政PR展示や県内各図書館へのチラシ配布により、県の施策・事業のPRを行っています。

9 統計資料

(1) 所蔵資料

① 図書資料

(単位：冊)

	R 4 年度末現在	R 5 年度末現在	R 6 年度末現在
一 般	6 9 6, 0 4 0	6 6 8, 3 9 5	6 5 3, 4 7 6
郷 土	5 4, 0 9 7	6 9, 5 3 9	7 0, 7 1 6
子 ど も	1 0 5, 3 6 1	1 0 7, 1 5 1	1 0 9, 3 8 7
小 計	8 5 5, 4 9 8	8 4 5, 0 8 5	8 3 3, 5 7 9
学校貸出セット	7 1 5	7 0 8	(内数 7 6 6)
計	8 5 6, 2 1 3	8 4 5, 7 9 3	8 3 3, 5 7 9

② 逐次刊行物

(単位：タイトル)

	R 4 年度末現在	R 5 年度末現在	R 6 年度末現在
雑 誌	一 般	7, 8 7 8	7, 5 2 6
	郷 土	7, 7 5 3	7, 7 8 1
	子 ど も	1 7 1	1 7 2
	計	1 5, 8 0 2	1 5, 4 7 9
新 聞	一 般	2 3 4	2 3 2
	郷 土	2 6 2	4 0 4
	子 ど も	4	4
	計	5 0 0	6 4 0
法 令 集	6	6	6
規 格 資 料 等	4	2	2
合 計	1 6, 3 1 2	1 6, 1 2 7	1 6, 1 3 6

③ その他資料

	R 4 年度末現在	R 5 年度末現在	R 6 年度末現在
マイクロ 資 料	一般室	1, 9 5 7 リール	1, 9 5 7 リール
	郷土室	5, 9 4 6 リール	5, 9 5 4 リール
	計	7, 9 0 3 リール	7, 9 1 1 リール
	フィッシュ	1 1, 1 4 1 枚	1 1, 1 4 1 枚
レ コ ー ド	1, 2 2 7 枚	1, 2 2 7 枚	1, 2 2 8 枚
ビデオ、CD-ROM等	1, 4 1 5 点	1, 5 2 6 点	1, 4 5 8 点
視力障がい者用録音資料	1 8, 7 4 0 巻(枚)	4, 8 0 3 枚	4, 7 7 8 枚
電 子 書 籍	1 3, 9 1 4 点	1 4, 9 5 6 点	1 0, 0 5 6 点

④ 特別コレクション

i 当館所蔵資料

福岡県史編さん資料	795 点
大田資料（藩政資料）	554 点
諸岡家文書（怡土郡大庄屋記録）	305 点
明石家文書（箱崎浦大庄屋記録）	375 点
河内卯兵衛資料（同氏遺品）	約 6,000 点
小原菁々子俳諧文庫（俳句関係資料ほか）	約 1,000 点
福岡県農業総合試験場資料	178 点
安部資料（安部幸六氏鳥類研究資料）	約 400 冊
波多江文庫（現代菟書）	約 22,000 冊
エスペラント資料（伊藤徳之助氏遺品）	約 400 冊
萩尾映画資料（スチール及びプレス類）	約 20,000 点
映画資料（当館収集映画資料、ポスター、スチール及びプレス類）	邦画 6,308 タイトル 洋画 11,522 タイトル
福岡日日新聞（明治24年～昭和17年）西日本新聞（昭和17年以降） その他の貴重資料 筑前国産物帳、益軒書簡、シーボルト「日本」 福岡県関係近世古地図 「筑前秋月藩館下之図」、「筑前国十五郡三図（正保筑前国絵図）」 「柳河郭内之図」ほか多数	

ii 寄託資料

衣笠文庫（郷土資料）	1,864 冊
杉山文庫（杉山茂丸氏・泰道氏・龍丸氏蔵書）（寄贈を含む）	約 1,000 点
夢野久作資料（小説家遺品）	約 100 点
禅寺洞文庫（吉岡禅寺洞氏遺品）	774 冊
方城町収集古文書（町文化財）	約 1,000 点
武谷文庫（武谷元立、祐之関係書簡ほか）	約 880 点
武谷文庫（第二次）	約 130 点
谷口資料（谷口良忠氏作成・収集鉄道関係資料）（寄贈を含む）	図書等 1,200 点 雑誌 43 タイトル
※竹田文庫（藩儒記録）約4,000点は、令和5年3月に大野城市へ移管。	

⑤ 古文書等複製化状況（令和6年度）

No.	デジタル化資料名	資料点数
1	電話帳、フクニチ新聞、郷土行政資料、郷土図書	2, 8 1 8
計		2, 8 1 8

(2) 所蔵資料受入状況

① 図書資料

(単位：冊)

	R 5 年度末現在	R 6 年度増	R 6 年度末現在
総 記	36,556	74	36,630
哲 学	39,925	36	39,961
歴 史	82,194	-1,743	80,451
社 会 科 学	154,483	-2,140	152,343
自 然 科 学	60,520	-4,056	56,464
技 術	58,423	-4,632	53,791
産 業	36,521	-1,014	35,507
芸 術	66,010	-1,541	64,469
言 語	13,815	134	13,949
文 学	170,845	1,271	172,116
絵 本	35,286	789	36,075
布 の 絵 本	153	13	166
紙 芝 居	1,746	64	1,810
行 政	32,947	307	33,254
郷 土	55,661	932	56,593
学校貸出セット	708	-708	
計	845,793	-12,214	833,579
行政資料 (再掲)	福岡県・県内市町村	13,878	245
	国・都道府県	19,069	62
学校貸出セット(再掲)		58	766
バリアフリー資料(再掲)			3,962

※学校貸出セットの図書については、R 6 に各分類へ振り分けて計上した。

② 逐次刊行物

		R 5 年度末現在 タイトル数	R 6 年度増 タイトル数	R 6 年度末現在 タイトル数
雑 誌	総 記 (G)	805	0	805
	人 文 (C)	467	5	472
	社 会 (S)	1,339	14	1,353
	科学・技術 (T)	1,362	-33	1,329
	文 芸 (L)	1,032	-26	1,006
	郷 土 (K)	4,856	22	4,878
	子 ど も (J)	172	4	176
	行政資料	福岡県及び 県内市町村	2,925	14
		国及び都道府県	2,521	5
	計	15,479	5	15,484
新 聞	一 般	232	-1	231
	郷 土	404	4	408
	子 ど も	4	1	5
	計	640	4	644
法 令 集		6	0	6
規格資料等		2	0	2
合 計		16,127	9	16,136

(3) 利用状況

① 入館者数

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
入 館 者 数	215,597(759)	221,451(777)	224,007 (797)
年間開館日数 (日)	284	285	281

※ () は 1 日平均

② ホームページアクセス数

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
ホームページアクセス数	823,915	859,150	1,037,848

③ 図書資料貸出状況

		R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
登録者数 (人)	一 般	131,673	134,286	137,400
	子 ど も	6,773	7,262	7,649
	計	138,446	141,548	145,049
利用件数 (人) (相互貸借を含む)	一 般	155,174	152,563	146,038
	子 ど も	14,349	14,131	14,348
	計	169,523	166,694	160,386
貸出冊数 (冊) (相互貸借を含む)	一 般	322,775	303,199	288,326
	子 ど も	112,374	110,738	108,056
	計	435,149	413,937	396,382
電子書籍閲覧回数		22,301	63,840	90,905

※ 電子書籍は R2 年 10 月 15 日から提供開始、R4 年 1 月 25 日サービス追加。

録音図書

		R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
個人	登録者数(人)	320	322	326
	利用冊数(冊)	1,284	1,468	1,391
	利用巻数(巻)	1,291	1,472	1,391
団体	利用団体数	111	113	113
	利用冊数(冊)	851	870	802
	利用巻数(巻)	853	870	802

指定館貸出・返却サービス利用件数

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
受取利用(冊)	11,958	11,168	12,844
返却利用(冊)	4,583	3,793	4,121
計	16,541	14,961	16,965
協力館 (館)	53	53	53

※協力館数は、年度末の数値。

相互貸借

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
貸出(再掲)	14,952(うち県 967)	13,400 (うち県789)	12,627 (うち県863)
借 受	3,037(うち県 423)	3,091 (うち県440)	2,819 (うち県411)

※「県外」は公共図書館のみ

特別支援学校等学校貸出図書セット

(単位：セット)

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
貸出状況(再掲)	13	10	14

④ オンラインデータベース利用件数

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
利用件数	2,251	58,291	171,274

※ 令和4年度までは利用申込数、令和5年度以降はアクセス数

⑤ 資料の特別利用

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
1 資料の復刻・翻刻	1 件	3 件	1 件
2 資料掲載	17 件	20 件	10 件
3 資料の放映	5 件	7 件	0 件
4 その他(展示等)	11 件	7 件	1 件
計	34 件	37 件	12 件

※ 令和3年3月29日デジタルライブラリリニューアルに伴い、デジタルライブラリ掲載資料についてはオープンデータとした。

⑥ 複写利用状況

		R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
枚 数	第2閲覧室	56,775枚	45,893枚	44,482枚
	ふくおか資料室	49,613枚	64,377枚	47,309枚
	計	106,388枚	110,270枚	91,791枚

※ カラーコピーは1枚30円、モノクロ、マイクロコピーは1枚10円

⑦ 「特別複写・自写申請書」による撮影枚数

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
枚 数	31,274 枚	23,194 枚	22,780 枚

⑧ 「おはなし」の時間

日 時	対 象	内 容	
毎週水曜日 11 時	0・1・2 歳	絵本の読み聞かせ、ストーリーテリング 紙しばい ほか	
毎週土曜日 14 時	幼児・小学生		
	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
実施回数	95回	98回	96回
参加延人数	969 人 (うち子ども 543人)	845人 (うち子ども 464人)	933人 (うち子ども 491人)

※令和2年7月1日から令和5年5月まで、毎週水曜日のおはなし会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため同一内容で2回に分けて実施。

⑨ 第二閲覧室 閲覧席・インターネット利用者

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
閲覧席利用者数	17,186	18,132	17,540
インターネット利用者数	3,823	4,124	4,113

⑩ 子ども情報ルーム 学習目的利用者（内パソコン利用者）

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
利 用 者 数 (人)	812 (259)	1,095 (380)	899 (196)

⑪ 子ども読書普及活動講師派遣状況及び受講者数

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
講師派遣件数(回数)	3件(3回)	3件(3回)	3件(3回)
受 講 者 数(人)	105	90	115

⑫ 資料補修講師派遣状況及び受講者数

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
講師派遣件数(回数)	0件(0回)	2件(回)	1件(回)
受 講 者 数 (人)	0	11	6

⑬ レファレンス件数

		R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
面 談	一 般	32,563	34,073	34,506
	ふくおか資料室	2,769	3,744	2,865
	子ども室	3,348	3,707	3,584
	計	38,680	41,524	40,955
電 話	一 般	13,688	13,210	11,631
	ふくおか資料室	1,273	1,763	1,310
	子ども室	391	436	373
	計	15,352	15,409	13,314
文 書	一 般	277	381	376
	ふくおか資料室	14	13	17
	子ども室	0	0	0
	計	291	394	393
F A X	一 般	7	59	34
	ふくおか資料室	80	58	12
	子ども室	0	0	0
	計	87	117	46
Eメール	一 般	2,723	2,885	1,768
	ふくおか資料室	546	695	519
	子ども室	7	6	16
	計	3,276	3,586	2,303
ウォンテッド [※] (所在調査用掲示板)	一 般	113	67	23
	ふくおか資料室	0	0	4
	子ども室	0	0	0
	計	113	67	27
合 計	一 般	49,371	50,675	48,338
	ふくおか資料室	4,682	6,273	4,727
	子ども室	3,746	4,149	3,973
	計	57,799	61,097	57,038

※ウォンテッド[※]：県内未所蔵資料の問合せについて、当館が対応した件数。

⑭ 書庫出納

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
総記	1,937	1,560	1,176
哲学・宗教	2,795	2,622	3,102
歴史・地理	5,011	4,171	4,138
社会科学	5,427	4,694	4,921
自然科学	2,175	1,999	2,101
工学	2,021	1,808	1,782
産業	1,698	1,178	1,222
芸術	2,830	2,562	2,922
言語	631	546	709
文学	8,657	8,635	8,977
雑誌	12,592	7,794	13,392
子ども	15,664	13,863	10,328
郷土	11,260	12,092	14,680
その他※	5,192	4,155	3,993
合計	77,890	67,679	73,443

※「その他」には、新聞・AV資料・行政資料等を含む。

※令和6年度要覧では、R4年度の郷土を9,512、R5年度の「子ども」を2,488としていたが、それぞれ11,260、13,863に訂正。

⑮ 県内公共図書館設置状況

	R 4 年度末	R 5 年度末	R 6 年度末
市 立	29(29)	29(29)	29(29)
町 立	24(29)	24(29)	24(29)
村 立	0(2)	0(2)	0(2)
合 計	53(60)	53(60)	53(60)

() 内は市町村数を表示している。

⑯ 録音図書室

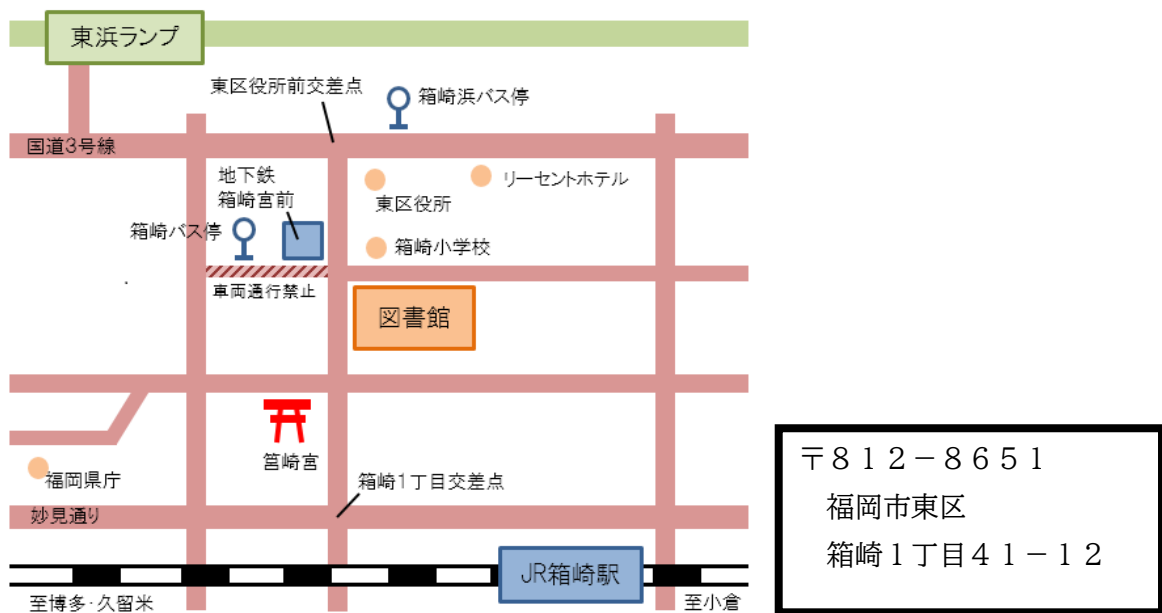
○ 沿革

昭和40年	4月	盲人用録音物等発受施設の申請を郵政省へ提出 11月認可
	11月	録音図書吹込開始（朗読ボランティア7名）
昭和42年	4月	福岡県文化会館 盲人用テープライブラリー発足 蔵書 25冊（68巻） 利用登録者 22名
昭和48年	4月	オープンリールからカセットに切り替える
昭和50年		録音図書制作ボランティアとして「福岡県朗読奉仕者の会」創立
昭和53年	2月	逐次刊行物「暮らしの手帖」録音版発刊
昭和53年	2月	朗読奉仕者の会会報「かけはし」創刊
	10月	日本点字図書館団体登録が承認される
	12月	国立国会図書館学術文献録音サービス受付機関となる
昭和56年	9月	福岡県朗読奉仕者の会が福岡市社会福祉協議会より表彰を受ける
昭和58年	4月	福岡県立図書館録音図書室としてスタート
昭和63年	4月	福岡県朗読奉仕者の会が「第24回社会を明るくするフクニチ新聞社賞」を受賞
平成2年	6月	福岡県朗読奉仕者の会が厚生大臣表彰を受ける
平成6年	10月	福岡県朗読奉仕者の会が「福岡県教育文化功労者表彰」を受賞
平成8年	10月	録音図書校正ボランティア養成講座開催 （平成8年度生涯学習ボランティア活動総合推進事業）
平成11年	4月	福岡県立図書館所蔵録音図書情報インターネットで提供開始

平成16年	5月	福岡県朗読奉仕者の会が「緑綬褒章」を受章
平成19年	12月	デイジー図書（デジタル音声情報システムによる録音図書）の貸出開始
平成22年	4月	福岡県朗読奉仕者の会が会の名称を「福岡県立図書館音訳の会」に変更
平成24年	4月	サピエ（視覚障害者情報総合ネットワーク）図書館に加入
平成25年	9月	福岡県立図書館音訳の会が朗読録音奉仕グループ奨励賞（財団法人鉄道弘済会ほか主催）を受賞
平成27年	7月	サピエ（視覚障害者情報総合ネットワーク）図書館でのオンラインリクエスト受付開始
平成27年	11月	「福岡県立図書館音訳の会」創立40周年記念講演会
平成28年	11月	福岡県立図書館音訳の会が、第24回福岡県文化賞（社会部門）を受賞
平成30年	11月	福岡県立図書館音訳の会が、平成30年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰を受賞
令和元年	7月	国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスへ、デイジー図書データ登録開始

（令和7年4月現在 音訳ボランティア 49名）

○所蔵枚数 4,246 枚（1タイトルにつき、保存用と貸出用の2枚を所蔵）



【交通案内】

- ・地下鉄 「箱崎宮前」 1 番出口から約100m
- ・西鉄バス「箱崎浜」から約400m
- ・西鉄バス「箱崎」から約100m
- ・JR九州「箱崎」から約800m

【電話案内】

- ・代表電話番号 092-641-1123
- ・レファレンス 092-641-1128
- ・貸出・返却 092-641-1124
- ・子ども図書館 092-641-1161

- ・総務企画室 092-641-1125
- 092-641-1239
- ・資料支援室 092-641-1140
- ・総合サービス室 092-641-1183
- ・ふくおか資料室 092-641-1126

- ・FAX 092-641-1127
- ・E-mail kentosho@lib.pref.fukuoka.jp
- ・ホームページ <https://www2.lib.pref.fukuoka.jp>